

再評価結果（令和2年度事業継続箇所）

担当課：道路局 環境安全・防災課
担当課長名：渡辺 学

事業名	地域高規格道路 IC アクセス道路 主要地方道福山沼隈線（草戸～熊野工区）	事業区分	地方道	事業主体	広島県	
起終点	自：広島県福山市草戸町 至：広島県福山市熊野町			延長	4.5 km	
事業概要						
主要地方道福山沼隈線（草戸～熊野工区）は、福山地方拠点都市地域の南方向の幹線道路として、一般国道2号福山道路と接続し、福山市中心部と沼隈半島地域との連絡を強化する道路であり、朝夕の通勤時間帯を中心に慢性的に混雑している現道の主要地方道福山沼隈線の交通渋滞の緩和及び交通安全の確保並びに円滑な緊急活動や災害時の緊急輸送道路の確保等を目的とし広島県福山市草戸町～広島県福山市熊野町までの延長約4.5 kmを整備するものである。						
H12年度事業化		H12年度都市計画決定		H16年度用地着手		
				H18年度工事着手		
全体事業費	約280億円	事業進捗率	約59%	供用済延長	— km	
計画交通量	30,300台/日					
費用対効果分析結果	B/C (事業全体)	3.6	総費用 (残事業)/事業全体	83/313億円	総便益 (残事業)/事業全体	1,127/1,127億円
	(残事業)	13.6	事業費	81/311億円	走行時間短縮便益	916/916億円
			維持管理費	1.7/1.7億円	走行経費減少便益	187/187億円
					交通事故減少便益	24/24億円
感度分析の結果						
(事業全体) 交通量 : B/C=3.2~4.0 (交通量 ±10%) (残事業) 交通量 : B/C=12.3~15.0 (交通量 ±10%)						
事業費 : B/C=3.5~3.7 (交通量 ±10%) (残事業) 交通量 : B/C=12.4~15.1 (交通量 ±10%)						
事業期間 : B/C=3.4~3.8 (交通量 ±20%) (残事業) 交通量 : B/C=13.0~14.3 (交通量 ±20%)						
事業の効果等						
<ul style="list-style-type: none"> ・福山中心部と福山市南西部及び沼隈町方面地域を連絡する道路として地域間交流の促進が図られる。 ・朝夕の通勤時間帯を中心に慢性的に混雑している現道の福山沼隈線の交通渋滞が緩和される。 ・事業完成後、第一次緊急輸送道路に位置づけられる予定であり、災害時の緊急輸送道路の確保が期待できる。 						
関係する地方公共団体等の意見						
地元の福山市は、一般国道2号などの著しい渋滞対策や大規模災害に備えたダブルネットワークの構築など、福山市の安定的な発展に不可欠な重要な路線であり、市民生活の安全性や利便性の向上を図るためにも、主要路線である本線の早期整備を強く望んでいる。						
事業評価監視委員会の意見						
事業の必要性と費用便益比を勘案し、当該事業の継続実施については適当と判断する。						
事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等						
福山市は平成15年2月3日に内海町、新市町、平成17年2月1日に沼隈町、平成18年3月1日に神辺町と合併。						
事業の進捗状況、残事業の内容等						
用地取得率約93%、事業進捗率約59%						
事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等						
引き続き工事及び用地買収を推進し、早期完成を目指す。						
施設の構造や工法の変更等						
橋梁、トンネル等の構造物設計において、経済的となる工法の検討を行う。						
対応方針	事業継続					
対応方針決定の理由						
事業の必要性と費用便益比を勘案し、当該事業の継続実施については適当と考えられる。						

